

# とわだ産品販売チャレンジ、始まっています！

十和田産の農産物や加工品などの販売強化の取り組みを支援する「とわだ産品販売チャレンジ助成金」で採択された14件の事業を紹介します。 問い合わせ先 農業政策課十和田産品販売戦略室 (☎ 5111 内線 313)

## とわだ産品販売チャレンジ助成金 採択事業計画一覧(順不同)

応募者名(敬称略)	事業名・内容
株式会社イーコンパス	インターネットショッピングサイト「とわだ屋」の開設とその時期・季節の旬の農産物を詰め合わせた産直定期便の販売
石田 博志(居酒屋 瀧)	十和田名産ごぼうの食べるラー油
熊谷 彰子	市産農産物を使った菓子製造
沢目 和秀	奥入瀬ガーリックポーク専門店(焼肉など)
伝法川魚店	十和田湖名産ひめますなどを全国へ販売促進
十和田青果株式会社	味、品質日本一のにんにく、ながいも、ごぼうの消費拡大事業<レシピ集の作成・配布>
ニンニクラブ	十和田市ニンニクをブランド化「日本中のにんにく好きを、十和田市 LOVE にしちゃおう大作戦!!」
野崎 さち子	自家製の米で作ったおにぎり・加工品をもっと県外の人に食べてもらいたい!!
社団法人日々木の森	十和田産ごぼうブラウニーと十和田産長芋のカシス漬けのブランド化と販路拡大
本間 まゆみ	新たな商品開発と観光客がお土産として持ち帰りたくなる商品づくり<ガーリックバターラスクやりんごの真空加工品パッケージ製作など>
有限会社丸井精米工場	十和田市産米粉の販売拡大
やきとり桃太郎	りんご <sup>せんていし</sup> 剪定枝の燻液を使った「十和田燻製銘産品」の新規開発<十和田市産の肉、野菜、魚などを使った燻製商品販売>
企業組合ラビアンローズ	「ベルサイユの <sup>ぼか</sup> 薔華つたれ」全国販売促進キャンペーン<地元産にこだわったバラ焼きのタレ>
ラム肉専門店ラム善	十和田タンシチュー商品化・販売チャレンジ<十和田市産「奥入瀬の大自然黒豚」のタンシチューの缶詰化>

十和田市には農産物だけでなく、畜産物や水産物も豊富であることを証明する意欲あふれる取り組みばかりです。この14件に限らず、どうぞみなさん、十和田産品を応援してくださいね！



### 十和田産のごぼう、たくさん使っています!!

今月は、上記の採択事業から、「十和田名産ごぼうの食べるラー油」をご紹介します。製造は、市内で居酒屋を営む石田博志さんで、十和田産のごぼうをふんだんに使って、流行の「食べるラー油」を完成させました。ねぶた期間中に青森市での販売キャンペーンも行い、十和田市が全国でも有数のごぼう産地であることのPRにもなりました！



## 現代美術館からのお知らせ



### 細川 剛 写真展 **ぼくがいる場所** —いま、自然ってなんだろう—

青森県の山岳部に広がる白神や八甲田のブナの原生の森。貴重な自然と呼ばれ、悠久の時間が静かにめぐる場所。かたや、風光明媚な「奥入瀬」の姿を失った、十和田市の中を流れる河川敷。人間の生活空間に身を添わせ、人に翻弄され続ける自然。「森」と「川原」。あまりにも違う二つの自然を、今改めて見つめ直します。



とき 9月11日(土)～10月24日(日)

ところ 現代美術館企画展示室

観覧料 200円 高校生以下は無料  
(20人以上の団体は100円)



細川剛さん

北里大学獣医学部在学中より写真家の道を志し、菅原光二氏に師事する。その後十年余り十和田市に住み、森や川原に通い、そこに満ちる生命の流れを見つめ続ける。1998年『森案内』で第14回東川賞新人作家賞を受賞。日本写真家協会会員。兵庫県出身。

### 「念願の木の実」リンゴをプレゼント

美術館の作品の一つ「念願の木(作:オノ・ヨーコ)」は、収穫の秋に美味しいリンゴが実ります。このリンゴをご希望のかたにおすそ分けします。なお、数量に限りがありますのでプレゼントは抽選となります。ご希望のかたは、住所・氏名・年齢を記入の上、FAXまたはメールにてお申し込みください。

申込期限 9月20日(月)必着

※抽選・発送は10月上旬を予定しています。また送料は着払いとなります。

※収穫できない場合があります。

### 65歳以上無料デー

9月20日の敬老の日は、65歳以上のかたは無料で観覧できます。市外在住のかたも対象です。自動車運転免許証、保険証など年齢が確認できるものをご持参の上、受付でご提示ください。